

お知らせ

地域課題解決活動促進事業

「社会起業シンポジウム」を開催します！

「ソーシャルビジネス」という言葉をご存じですか？

ソーシャルビジネスとは、地域社会課題を解決に向けて、住民・NPO・企業など様々な主体が協力しながらビジネスの手法を活用して取り組むものです。

ソーシャルビジネスの実践者の皆さんは、社会的、地域的課題にどのような問題意識を持ち、解決に向けてどのように取り組んでいるのでしょうか？

それぞれの事例をうかがいます。

- 開催日時 平成25年11月23日（土・祝）
13時30分～18時（開場 13時）
- 場 所 生駒市コミュニティセンター 文化ホール

「社会起業シンポジウム」プログラム

- 13:30～ 開会 主催者挨拶
- 13:40～ 基調講演 「すべての子どもが成長できる『教室』」
松田悠介さん（特活）Teach For Japan 代表
- 14:30～ パネルディスカッション 「社会に変革を—私たちのめざすもの」
パネラー 松田悠介さん
山口健一さん 社会福祉法人 萌 ひだまり所長
石田慶子さん 一般財団法人 無限代表
田岡秀朋さん 株式会社 ナイス
辰巳雄基さん 島根県海士町集落支援員
コーディネーター 松岡由希子さん フリーランスライター
- 16:45～ 出演者との情報交換会（4階 メッセ会場にて）
- 18:00 閉会

同時開催

ソーシャルビジネス メッセ in 生駒

奈良県内のソーシャルビジネス実践団体が日々の活動を紹介します

時 間 11:00～18:00

場 所 コミュニティセンター4階

実施主体 （特活）奈良NPOセンター／ならソーシャルビジネスセンター

各団体の
生産物の販売もあり！！

主催：生駒市 共催：奈良市・香芝市 後援：奈良県

事業協力：（特活）奈良NPOセンター／ならソーシャルビジネスセンター

「ライトフレンズ生駒」西田 伊代子さん(72歳)に聞きました

「この歳になってこれほど楽しい生活を送れることは本当に幸せ」とふり返る西田さんは、(社福)日本ライトハウスの盲導犬訓練所(大阪府千早赤阪村 以下「訓練所」)や(特活)日本サポートドッグ協会(生駒市高山町)と連携し、身体障害者補助犬^{※1}のコートやガウンを縫製するボランティアグループ「ライトフレンズ生駒」を13年前に立ち上げ、現在も活動を続けている。

※1) 盲導犬、聴導犬、介助犬など「身体障害者補助犬法」に定められた身体障がい者の自立と社会参加を促進するための認定を受けた犬の総称

専門学校で洋裁を学び、百貨店でオーダーメイド服の縫製を20年間していた。デザイナーが描いたデザイン画を自宅で型紙に起こし、着る人の体型に合わせて修正しながら縫製していく技術を磨いた。同僚の「仕事だけではなく、ボランティアをしたいな」という会話を聞き「それって何やろう?」と思っていた。

仕事を辞めた時、「私もボランティアをやってみよう」と、(社福)生駒市社会福祉協議会が主催するボランティア入門講座を受講。その後、高齢者の介護用品を手作りするグループに関わり、6年間活動した。また「住んでいる地域で出来ることはないか」と、高齢者対象のサロン活動のボランティア講座を見つけて受講、住んでいる地域でサロンを立上げて活動を始めた。

平成11年、生駒市在住の視覚に障がいがある人が「盲導犬のコートが1着しかなくて困っている」という話を聞き、「私は犬が大好きだし洋裁もできる。**この活動、私がせな誰がするの**」と手を挙げ、同じように裁縫が得意なメンバーと共に12月にグループを立上げた。盲導犬のコートは、犬が雨や泥で汚れることを防ぐ他に、病院や店に入る際に毛が飛び散ることを防ぐために使用されている。視覚に障害のある人が日々の扱いがしやすく、犬の動作を妨げない**犬の体型に合ったコートを作りたい**。それには盲導犬と同じ犬種を飼い、実際に着せてみなければ、と考え「訓練所」にキャリアチェンジ犬飼育ボランティアを申込んだ。ラブラドル・レトリバーを家に迎え、足の入れ具合はどうか、胴体まわ

りの余裕はあるかなど確認をしながらメンバーと試作を繰り返し、現在も使用している基本の型紙がようやくできあがった。

※2) 身体的に懸念があったり訓練を行ったが性格が盲導犬に合わないと判断された盲導犬候補犬



ライトフレンズ生駒のレインコート

犬の動きに耐え、着脱を繰り返しても縫い目がほつれたりしないように、縫い合わせには特に気をつけている。また、コートの清潔を保つために繰り返し洗濯しても縮まないように、綿生地はぬらしてから使う工夫もしている。「使用者から、丈夫で使いやすいコートをありがとう、と感謝の声を聞くとやりがいを感じる」と話す西田さんに、活動への自信を感じた。

西田さんは毎年開催される盲導犬使用者の交流会に、積極的に参加している。参加者のコートの状態を見て修理ができるようにと、いつもミシンやファスナーを持参している。ある時、西田さんは参加者のコートのファスナーが壊れ、安全ピンで留めているのを知り、すぐ修理をして「直りましたよ」と声をかけた。修理したコートを両手で胸に抱きしめ、涙を流して喜んでくださった姿を見て、改めて**使用する人のことを考え活動することの大切さ**を感じた。西田さんは「今でもその時のことを思い出すと・・・」とそっと涙ぐまれた。

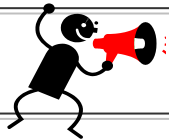
「この歳になって大好きな犬や縫い物の話をしながら、同じ思いを持つ仲間と共に活動できることは本当に幸

せ。これからも生駒の地で活動を続けていきたい」と笑顔で話される西田さんに、常に好奇心を持ち続けチャレンジするバイタリティと、相手の人を思い活動することの大切さを学んだ。



ミシンをかける、西田伊代子さん

インタビュー：藤川尚子(ららポート ボランティアコーディネーター)

**イベント情報！ボランティア募集情報！**

～イベント情報！～

パネリスト募集！！**座談会「理想のかかりつけ医とは？」**

かかりつけ医についての疑問や意見を出し合ひましょう。是非、ご参加ください。
また、座談会で意見を出してくださるパネリストも募集しています！

日時/10月19日(土) 14時～16時
場所/メディカルセンター(東新町1-3)
参加費/100円(申込み不要)
※駐車スペースはありません。
※パネリストの方は10月10日までに申込んでください。
申込み・問合せ/(特活)生駒の地域医療を育てる会
TEL/0743-73-2828
(事務局 伊木まり子さん)

いきいきボランティアフェスタ 2013**～復興支援 チャリティバザー～**

バザー(手作り品・不用品・乾物・地場野菜・いこまらムネなど)を行います。

日時/10月26日(土) 10時～14時
場所/ららポート
対象/市民
参加費/無料(申込み不要)
※駐車スペースはありません。
公共交通機関でお越しください。
問合せ/生駒市ボランティア連絡協議会
TEL/090-1158-3933
(長谷川明美さん)

～ボランティア募集情報！～

生駒山麓公園 バーベキュー大会

主に知的なハンディキャップがあるメンバーをサポートしながらバーベキューやレクリエーションを一緒に楽しむイベントです。
秋空のもと、自然の中で楽しく活動しませんか。

日時/11月10日(日) ※雨天決行
集合:9時15分 福祉センター
バスで生駒山麓公園へ移動
解散:17時ごろ 福祉センター
申込み・問合せ/11月3日(日)までに
ひまわりの集い
TEL/0743-71-0235
(浦林直子さん)

国際交流の集い わいわいワールド

子どもを対象に外国人市民との体験学習を通していろいろなことを学び考えてもらうことが目的のイベントです。子どもたちの活動補助、会場設営、受付等のサポートボランティアを募集します

日時/ 11月16日(土) 10時～16時
場所/生駒市図書館
主催:生駒市教育委員会
生駒市といこま国際交流協会が協働で実施します
※ボランティア希望者は準備会にご参加ください
10月29日(火) 10時～12時
コミュニティカ-404号室(セ化ビル内)
問合せ/(特活)いこま国際交流協会
ikoryu わいわいワールド係
TELFAX/0743-78-6491
E-mail: info@ioryu.net

お知らせ**頑張っています！学生ボランティア！**

～夏休み期間中、貴重な体験をしました(感想の抜粋)

知的障がい者対象のレクリエーションサポート

障がい者の方とどのようにコミュニケーションをとろうか、何をしてあげればいいのか不安だったけれど、自分が何かをしてあげるのではなく、障がい者の方に私たちが何かをしてもらうというような気持ちで接すればいいと教えていただいた。

子育て支援イベントスタッフ

最近家族の孤立化が問題と学校で習っていたが、今回お父さんの参加も多く家族の大切さを知ると共に、今回のようなたくさんの家族が集まる活動が広まればいいと思った。

高齢者施設の夏祭りサポート

入居者の笑顔のお手伝いができて嬉しい。

国際交流団体の活動に参加

私は知らない人と接するのが苦手でしたが、今回、多数の人とふれあうことにより、人に対する意識が変わり、以前に比べて小さい子たちと会話したり遊ぶことに抵抗を感じなくなりました。

※ららポートでは、若い世代のボランティア体験の支援として、登録団体や市内施設での活動の調整を行っています。

選択届出結果に基づき、支援金の交付決定を行いました！

生駒市内で地域のためにがんばっているボランティアなど市民活動団体（マイサポ団体）を、18歳以上の市民みんなで応援する制度、「マイサポいこま（生駒市民が選択する市民活動団体支援制度）」。
平成25年7月1日(月)～8月12日(月)までの間、30団体のマイサポ団体への、市民の皆さんからの選択届出を受け付けましたところ、下記の通りとなりました。

たくさんの選択届出を
ありがとうございました！



- ◆ 届出総数：8,188人（うち、有効届出数：7,884人）
- ◆ 届出率：8.22%
- ◆ 団体選択者数：7,767人
- ◆ 基金選択者数及び合計額：117人、95,472円

詳しくは！

それぞれの団体の選択届出結果と支援金の交付決定額は、生駒市ホームページ、市役所（4階市民活動推進課）や市民活動推進センターららポートでご覧いただけます。
またホームページでは、マイサポ事業の活動やイベントなどの開催案内、ボランティア募集情報なども掲載しています。

マイサポいこまのページ：

<http://www.city.ikoma.lg.jp/kashitsu/O1500/O5/O1.html>

お知らせ 環境マネジメントのご報告

空調の温度設定は、
夏期は28℃



冬期は20℃



ららポート利用の皆さま、

節電対策にご理解とご協力ありがとうございました。

3年ぶりの猛暑となり、ららポートの

平成25年夏期（7・8月）の電気使用量は、

平成22年度比では20.4%の削減

前年(24年)度比では13.7%の増加

となりました。

引き続き、節電対策に、より一層のご協力をお願いいたします。

編集後記

先日の十五夜、娘と一緒にお月さまを見上げ、いろんな話をしました。まんまるのお月さまを見ながら、日ごろ夜空を見る余裕もなくすごしていたなあ、と気付きました。秋の夜長、親しい人と話をしながらゆっくり過ごす時間と心のゆとりを持ちたいと思いました。〈ふ〉

■生駒市市民活動推進センター ららポート

〒630-0257 奈良県生駒市元町1丁目7番6号

TEL:0743-75-6000、FAX:0743-75-0151

e-mail : lalaport@city.ikoma.lg.jp

生駒市公式Twitterアカウント : @Ikoma_lalakatsu

開館日時 月曜日～土曜日 午前9時～午後5時

休館日 日曜日・祝日・年末年始

※オストメイトトイレがあります※公共交通機関でお越し下さい



●ららポート登録団体 65団体〔構成人数 1,981人〕（9月1日現在）